

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業実績報告(令和4年度)

(円)

No	事業名	①事業の目的・効果 ②主な交付金充当経費 ③事業対象	総事業費	交付金充当経費	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証 ①成果目標 ②実績、評価	備考
1	新型コロナウイルス感染症予防対策物品購入事業	①新型コロナウイルスへの感染を予防するために必要な、マスク、消毒液等の物品を、感染者が発生した場合感染拡大が起こりやすい公共施設や公立学校・児童施設へ配布するために購入する。また、感染者が発生した場合に使用する消耗品等を備蓄し有事に備える。 ②消耗品費 ③公共施設、公立学校、こども園、感染者発生箇所	558,800	558,800	R4.6.23	R5.3.2	①公共施設に対し感染症対策のための物品を購入し配布することで感染の抑止に努める。 ②公立学校、公立こども園での感染症対策物品を購入し、感染を抑制した。	
2	交通拠点施設における感染症水際対策事業	①令和4年度においてもコロナ感染症の拡大傾向が続いており、海外離島の本市においては航空路・航空路交通拠点における水際対策が依然として重要である。こうした現状から、本市の港湾・空港施設における来訪客への検温作業業務を委託により実施することで、本市における感染拡大抑制の効果向上を図る。 ②港湾・空港における感染症水際対策業務委託費 ③委託先：一般社団法人 ヨロン島観光協会	6,030,000	6,030,000	R4.4.1	R5.2.24	①島外からの来島者に対してサーモグラフィでの水際対策を行うことで外部からの感染リスクを下げる。 ②空港での発熱者の確認を行い、病院へ搬送して検査する態勢を整えることができた。	
3	社会教育施設等感染拡大防止対策整備事業	①本市の図書館のトイレは現在和式であるが、新しい生活様式への公共施設対応が求められている中で、新型コロナウイルス感染症対策として、より効果のある洋式の有る洋式に改修することで排泄物の飛散を防ぐことにより、来館者が安心して利用できる環境を整える。 ②工事請負費 ③町立図書館	1,001,000	1,001,000	R4.6.23	R5.3.16	①町立図書館のトイレを飛沫拡散防止のため洋式化することで利用者が安心して利用できる環境を整える。 ②男女トイレの洋式化をそれぞれ行い、感染症対策を促進した。	
4	与論町行政窓口手続デジタル化事業	①新型コロナウイルス感染症予防に資する社会環境整備の一環として、行政窓口における各種申請手続きの直筆主義、押印主義、対面主義などを見直し、各申請様式の記入・作成のデジタル化及び本町ホームページと連動した電子申請の導入を推進することにより、役場への来訪密度を軽減し、公共施設におけるコロナ感染拡大リスクの低減を図ることを目的とする。 ②委託料、備品購入費、事務費 ③与論町役場庁舎 行政窓口	13,000,000	13,000,000	R4.6.23	R6.3.31	①窓口手続のデジタル化およびオンライン化を促進し、来客頻度の減少を図ることで感染症対策とする。 ②システム構築一式 タブレット 5台 ノートPC 1台 プリンタ 1台 プリンタ無線オプション 1台	繰越事業
5	よろんスタートアップ支援事業	①島内事業者の新事業展開や第2創業及び事業アイデア等を持つ町内に潜在する起業家的人材に対し、コロナ対策に配慮しつつ、現在著しく少なくなっている起業や新規事業立ち上げに向けた学び直しや試行を通じた事業制度向上の場と、自分のアイデアを明確化し検証・試作できる場を提供し、コロナ禍による地域経済の縮減を打破する新規事業の創出と育成を通じた地域産業の強化を目的とする。 ②委託料 ③選定事業者	700,000	700,000	R4.7.1	R5.3.28	①島内事業者の新たなアイデア等の実現に対するサポート体制を整える。 ②マルシェ等を行い、事業立ち上げの検証の場を設けることができた。	
6	しまのわクーポン事業(来訪者消費喚起推進事業)	①島内を訪れる観光客に対し、下記内容のクーポン券セットを観光客に配布し、コロナ禍で売上が減少している事業者の回復を図るとともに、新たに造成した体験プログラム等への誘導を図る。 ②補助金 ③委託先：一般社団法人 ヨロン島観光協会	5,000,000	5,000,000	R4.7.1	R5.3.28	①来訪者に対して体験型クーポンを配布することにより、売上が減少している事業者の収益回復を図るとともに、新たに造成した体験プログラムへの誘導を行った。 ②体験クーポンの配布を行うことで、来訪者のアクティビティへの参加を促し収益の増に繋がった。	
7	与論町観光施設周辺環境整備事業	①感染症拡大防止対策を十分配慮できる観光施設周辺の、清掃や除草、植栽等の美化作業及び案内看板等の作成・設置に関する環境整備事業を委託し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた業種の方々を優先的に雇用し、新型コロナウイルス感染症の収束後に観光客を誘致できる環境を整備する。 ②委託料 ③委託先：一般社団法人 ヨロン島観光協会	5,500,000	5,500,000	R4.6.23	R5.3.30	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者の雇用創出および観光施設の美化を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した事業者を雇用することにより収入の確保に努め、観光施設の美化にも繋がった。	
8	特産品ワンストップ支援体制整備事業	①ヨロン島観光協会に特産品等の開発や販売までワンストップで支援を行う体制を整備することにより、特産品事業者等への支援体制を強化するとともに、事業者や関係機関等と連携した販売促進により事業者の収益向上に寄与する。 ②委託料 ③委託先：一般社団法人 ヨロン島観光協会	11,000,000	11,000,000	R4.6.23	R5.3.31	①ワンストップ支援体制の強化を行うことで、事業者の収益向上に寄与する。 ②観光協会が特産品の開発から販売まで支援を行うことで、事業者だけでは開拓できなかった販路を確保することで収益の向上に繋がった。	
9	感染症リスク軽減型誘客事業	①新型コロナウイルス感染リスクを軽減した形でのPR活動を行い、長期間、複数の場所でPR活動を実施し集客数の分散を行うことで、3密を避け新型コロナウイルスの感染リスクの抑制を図った誘客活動を行う。 ②補助金 ③一般社団法人 ヨロン島観光協会	12,000,000	12,000,000	R4.7.1	R5.3.31	①需要回復のための誘客事業を従来の形ではなく感染症対策を行う形で行った。 ②従来の単一会場でのPRではなく、3密を避けた長期・複数会場でのイベントや、デジタル広告の展開を行うことで感染症対策を行いながら新しいかたちでの観光PRができた。	
10	与論町特産品学校給食支援事業	①売上げが減少してしまった町内の特産品を学校給食に活用することで特産品生産事業者の売上げ回復を図り、また、これまであまり特産品を食べる機会がなかった小中学生・教職員に対して与論町内の特産品に対する認識を深めさせ、島内需要喚起や特産品PRを図る。 ②補助金 ③与論町立学校給食センター運営委員会	1,410,000	1,410,000	R4.6.23	R5.3.31	①売上が減少した特産品を学校給食で提供することで、島内での需要喚起に努める。 ②特産品を給食で提供することで需要喚起と食育に寄与した。 提供特産品：ソデイカ、サメ、マンゴー等	
11	与論町地域産業包括的需要喚起対策事業	①ウィズコロナ下及びポストコロナ期における社会経済活動の再開に伴う経済需要の回復を見据え、都市圏の大手交通事業者(鉄道等)と連携し交通機関を媒体とした訴求効果のある広告展開や、交通事業者傘下の商業施設・旅行業者との連携を図り、多分野に存在する顧客層に対し本市の魅力ある地域環境や社会活動、産業経済に関する情報発信を展開することにより、本市の自然や社会環境に対するフォローの拡大を通じた地域産業の包括的な需要喚起を促進することを目的としている。 ②事務費、旅費、需用費等 ③委託先：都市圏大手交通事業者	12,319,414	12,000,000	R4.6.23	R5.3.30	①従来行われなかった都市圏の鉄道でのPR活動を行うことで、新たな顧客層の取組を狙う。 ②京急電鉄での広告車両を運行することで、従来とは違ったアプローチでの広告ができたため反響があった。	
12	与論町給食物資等価格高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症やワクチン危機等の影響により燃料費や輸送コスト、給食物資として利用している作物や調味料等の価格が急激に高騰している。このままでは町の給食運営事業への影響や児童生徒負担の給食費の値上げに繋がってしまうことから、保冷食缶を購入し給食配送料の低燃費化や給食物資購入費用の補助を行い、燃料費用の削減や給食費を維持しつつ満足できる給食提供を図る(教職員は除く) ②需用費 ③公立小中学校児童・生徒(教職員は除く)	3,000,000	3,000,000	R4.7.1	R5.3.2	①食料費の物価高騰による給食費の値上げを防ぐため、補助を行い保護者への負担を減らす。 ②物価高騰分の補助を学校給食運営協議会へ行い、従来通りの給食費で給食の提供を行うことができた。	

No	事業名	①事業の目的・効果 ②主な交付金充当経費 ③事業対象	総事業費	交付金充当経費	事業開始年月日	事業完了年月日	効果検証 ①成果目標 ②実績、評価	備考
13	与論町プレミアム商品券支援事業(県事業分)	①コロナ禍において原油価格や物価の高騰を受けた生活者の支援や地域経済の活性化を図るため、与論町内で使用できるプレミアム商品券を発行する。 ②需用費 ③町内居住者	55,598,217	359,000	R4.8.1	R5.3.2	①物価高騰の影響を受け、消費が落ち込んでいる地域経済に対してプレミアム商品券を発行することで消費喚起を行う。 ②プレミアム商品券 54,838枚配布	
14	商工観光事業者等DX化推進事業	①宿泊施設や飲食店等の観光関連事業者においては観光客との接触が多く感染リスクが高い業種である。現在アナログで行われている業務のDX化を推進することにより、省力化やデータ活用・分析によるコロナ収束後の経済活動の強靱化を図るとともに、利用客との接触機会の低減による感染リスクの低減を図る。 ②補助金 ③一社 ヨロン島観光協会	4,000,000	4,000,000	R4.10.1	R5.3.31	①接触の多い観光関連事業者に対し、オンラインでの手続きを可能とする仕組みを整えるために補助を行い、感染症対策とする。 ②チェックイン業務のオンライン化が進んだことで接触の機会を大幅に削減し、感染症の抑止に努めた。	
15	訪日外国人旅行者周遊促進事業費補助金	①新型コロナウイルス感染症の長期化による影響を受ける観光事業者の支援と本町の観光の課題であるオフシーズンでも楽しめる陸域コンテンツの造成や来訪者の平準化を解決するため、与論島独自の歴史、生活文化などを活かした新たな観光コンテンツを造成することで新たな島の魅力を創出し、新たな客層や周年を通じた誘客、観光客の満足度向上や滞在日数の増加につなげる。 ②補助金 ③一社 ヨロン島観光協会	8,756,000	1,500,000	R4.6.1	R5.3.30	①観光の課題でもあるオフシーズンでのコンテンツや独自の新しい観光コンテンツの造成のための補助を行う。 ②歴史や生活文化等を紹介するガイドの育成をすることで、オフシーズンでも楽しめるコンテンツの作成の一助となった。	
16	地方創生ブランディング誘客コンテンツ発信事業	①コロナ感染症で来島者が減少し、島内の観光事業者や飲食・特産品事業者が大きな影響を受けている。いち早く来島者の回復につなげるため、コロナ禍でも楽しめる体験プログラム等の映像コンテンツ制作やインフルエンサー・SNS等を活用した情報発信・誘客を行う。 ②委託料 ③一社ヨロン島観光協会	13,197,200	13,197,200	R4.8.1	R5.3.31	①コロナ禍でも有効なWEBやSNSを通じた情報発信を行う。 ②映像制作を行い、WEB上や町内施設で流すことで体験プログラムの利用促進に繋げた。	
17	コロナに配慮したイベント誘客事業	①短期間で来島者が集中しないような長期的なイベントを開催する。長期間のイベントとなるため、人が殺到するような大会形式ではなく、一定の来島者数を保ちながらオフシーズンの誘客も兼ねたイベントの開催が可能となる。また、本イベントでは、島内の飲食店や各種体験等で活用できるクーポンを発行し、島内の経済波及効果を高める。 ②役員費、委託料 ③ヨロンマラソン実行委員会	3,000,000	3,000,000	R4.9.1	R5.3.31	①需要回復のためのイベントを従来の形ではなく感染症対策のため人が分散して来島するようなイベントを実施する。 ②従来実施していなかったイベントであったが、クーポン等を配布することにより島内の経済活性化に繋がった。	
18	新しい観光スタイル転換支援事業	①Withコロナ社会で観光を取り巻く環境も大きく変化中、本町の観光業においても、より感染リスクを低減しつつ、観光客のニーズに応じた新しい観光スタイルへと転換していくことが求められている。そこで、本町の宿泊施設や観光事業者、飲食店等が行う感染症対策や新たな観光ニーズに対応するための改修や設備導入等にかかる費用について一部助成を行い、転換への取り組みを促進する。 ②補助金 ③観光関連事業者(宿泊施設、マリン事業者、飲食店、特産品等製造業等)及び観光関連団体等	11,140,000	11,140,000	R4.10.1	R5.3.30	①宿泊施設や観光事業者に対して、Withコロナを目指し新しい生活様式に対応するための施設整備に対し補助を行う。 ②島内事業者に補助を行い、感染症対策のためのバーテーション等の整備促進を行うことができた。 支給件数 21件	
19	与論町酒造産産需要喚起特別対策事業	①コロナ禍による感染リスク抑制の観点から来島や会食の自粛が続いた結果、需要の激減により島内唯一の酒造事業者の収益が落ち込み事業継続が危ぶまれる深刻な苦境に立たされている。 このような町内の酒造業における経営の不安定な状況は、製造業の衰退や飲食・観光業にも影響の波及が懸念されるほか、地域内の産品自給による経済循環維持の観点からも懸念すべき状況であり、事業継続に寄与するための需要回復に向けた商品開発や消費促進への支援を図る。 ②補助金等 ③島内酒造業者及び製造業・観光業者	5,204,730	5,204,730	R4.8.1	R5.3.31	①需要が減少した酒造事業者に対して補助を行うことで、事業の継続を促し新たな商品開発や販路の拡大を目指す。 ②酒造事業者へ補助を支出し新商品の開発を行い、島内外への商品販路の確保を行うことで、新たな経済循環が生まれた。	
20	与論町プレミアム商品券支援事業(単独事業)	①コロナ禍において原油価格や物価の高騰を受けた生活者の支援や地域経済の活性化を図るため、与論町内で使用できるプレミアム商品券を発行する。商品券の発行については、1枚1000円の商品券を1冊20枚綴りで販売する。 ②需用費 ③町内居住者	37,163,000	37,163,000	R4.8.1	R5.2.24	①物価高騰の影響を受け、消費が落ち込んでいる地域経済に対してプレミアム商品券を発行することで消費喚起を行う。 ②プレミアム商品券 54,838枚配布	
21	物価高騰対策に伴う子育て世帯支援給付金	①コロナ禍において原油価格や物価の高騰を受けた子育て世帯の支援を図るため、与論町内における18歳以下(高校生以下)の家庭に対して5万円の給付を行う。 ②扶助費等 ③町内に住民票を有する18歳以下の者	43,395,000	43,395,000	R5.2.1	R6.3.31	①物価高騰の影響を受けた子育て世帯に対して支援を行う。 ②支給数:867名	繰越事業
22	医療機関等物価高騰対策支援事業	①コロナ禍における原油価格や物価の高騰により、町内唯一の総合病院であり、コロナ患者の受入をしている与論徳洲会病院で入院患者への食事の提供や配食サービスに影響が出ており、医療体制が脆弱な本町ではサービスの提供にも影響を及ぼしかねないため、価格高騰の差額分に対して支援を行い、医療機関の支援に努める。 ②補助金 ③与論徳洲会病院	4,000,000	4,000,000	R5.2.1	R6.3.31	①コロナ禍における物価高騰の影響を受け、医療機関の配食や入院食に影響が出ているため医療体制確保のため補助を行う。 ②コロナ以前と比較して大きく食料費が値上がりしていたため、補助を出し高騰分に補填することで従来の料金でサービスを提供することができた。	繰越事業
23	与論町水道事業電気料金高騰対策支援事業	①新型コロナウイルス感染症やウクライナ危機等の影響により電気料金が急激に高騰しており、町民生活にとって大きな負担となっているが、水道事業の運営にも大きな影響を及ぼしている。このままでは水道事業の経営が悪化し、水道料金を値上げしなければならなくなるため、水道事業に対し電気料金高騰分の補助金を交付し、水道料金の値上げを防ぎ町民負担の軽減に繋げる。 ②繰出金 ③与論町水道事業	3,200,000	2,223,000	R5.2.1	R5.3.16	①物価高騰の影響を受けた水道事業に対して繰出金を支出することで、水道料金の値上げを防ぐ。 ②水道事業に対し繰出金を支出することで、従来通りの水道料金の維持ができた。	
24	疾病予防事業対策事業費等補助金	①新型コロナウイルス感染症対策、地域保健医療推進対策等の事業を行うことにより地域住民の健康増進並びに新型コロナウイルス感染症の予防及び治療、予防接種を行い医療の確保と国民の健康づくりの推進を目指す。 ②補助金 ③町保健センター	26,000	10,000	R4.4.1	R5.3.31	①感染症対策のための予防に努め、医療の確保と健康づくりの促進を目指す。	
25	子ども・子育て支援交付金	①新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら児童及び生徒の学習保障をするための新たな試みを実施するに当たり、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することが出来るよう、学校教育活動の再開を支援する経費を補助する。 ②補助金 ③町内こども園	750,377	0	R4.4.1	R5.3.30	①学童保育等における感染症拡大防止に努める。 ②対象施設の感染症対策物品購入に対し助成を行うことで、感染拡大の抑止を行った。	
26	保育対策総合支援事業費補助金	①新型コロナウイルス感染症対策として保育所等に配布するマスク等の購入や保育所等の消毒に必要な経費のほか、職員が感染症対策の徹底を図りながら保育を継続的に実施していくために必要な経費を支援することを目的とする。 ②補助金 ③町内こども園	300,116	150,000	R4.4.1	R5.3.30	①町内私立認定こども園に対して感染症対策用品の支援を行う。 ②マスク、消毒液等の支援を行い基本的な感染症対策の徹底を行い感染拡大を抑制した。	
合 計			261,249,854	196,541,730				